〈11月号 あんない〉

1面 どけんフェスタ開催

2面 地域防災・旅行記

3面 娯楽

4面 お知らせ



発 行 所 東京土建一般労働組合 多 摩 西 部 支 部 昭 島 市 中 神 町 24-19

昭 島 市 中 神 町 2-4-19 電 話 042-546-1577 代 発行責任者 白 倉 和 行

50周年「どけんフェスタ」開催!

~会場中にあふれる笑顔~





上棟式、お菓子まきには大勢が集まりました

はじめての大工作業に夢中!!





人気!プリキュアショーに笑顔が集まるー

11月19日(日)秋晴れの中、支部50周年どけんフェスタが立川サンサンロードにて開催されました。今回のフェスタは、今までと違い50周年記念行事ということもあって実行委員や分会役員、スタッフの皆さんも意気込みが違い、最初から気合の入った開催となりました。

フェス開始から今まで見たこともないくらいの盛 況で沢山の来場者で溢れ、まさにお祭り騒ぎ。各イベントブースも行列のオンパレードにスタッフも休 む間もないくらいの有様で嬉しい悲鳴をあげていま した。

今回のフェスは盛りだくさんの内容で倒壊家屋の 救助訓練や防災グッズ、けむり体験と左官、大工体 験から丸太切り、工作教室、射的と数えても切りが ないほどの内容でした。

そして、圧巻は中央ステージ上でのアトラクション。今回は子供たちに大人気のプリキュアアラモードショーを上棟式と合わせて2回ずつ開催し、数えきれないほどの集客で担当者もビックリ、いったい何人位来場してくれたのか…!

また、1人の怪我人も出なかったことは、会場運営してくれたフェス実行委員、支部役員、分会役員をはじめ各部会の担当者の皆様のおかげと、本当に心から感謝しております。

この大成功は皆さんのチームワークの勝利です!! (教宣部長・白倉和行)

では一般に見るできる。 「他にはいる」





11月12日(日)、29年度立川市総合防災訓練に今回初めて参加した。立川市から我々多摩西部支部に地域団体の一つとして参加を要請されたのだ。

今年の8月27日に昭島市の防災訓練に初参加して以来、今まで立川・昭島地区を地域母体とし活動を続けてきた多摩西部支部も本来の果たすべき姿が見える気がした。

東日本大震災が起きてから日本中の防災意識が一気に高まり、支部執行委員の方々も「俺たちにも何かできるのでは」と立川・昭島両市に働きかけ、是非一緒に防災訓練に参加させてほしい旨を伝えて来たが、中々我々の思いが伝わらず、役所の対応も進まぬ状況の中役員の地道な粘り強い説得が実り、土

建の仲間たちの仕事が災害時にきっと役立つと訴え 続けてきたことが今回の結果に繋がったのだ。

去年の支部「土建フェスタ」での倒壊家屋の救助訓練が大きなインパクトを与えたと思う。そして今年正式に発足した私達の災害救助隊チーム「TAK UMI」隊員も毎月の訓練を地域に貢献することを合言葉に真剣に取り組んでいる。今回私達のチームは第2会場でのパネル展示のみだったが、来季の予定では第1会場での倒壊家屋の救助訓練を行う予定になっている。

今後も訓練を重ね、沢山の参加者の前で支部の力を発揮し、今後の活動につなげていかなければならない。 (教宣部長・白倉和行)

シニア់ 腕 浪江・南相馬の現状

11月23、24の一泊二日で福島県浪江町、南相馬の現状を視察してきた。初日、朝方の小雨も午前中にあがり、現地到着の頃には傘も不要となった。

大震災から6年8か月経っても半壊の家屋が彼方此方に見受けられる。何せ4階建の校舎の上へ釣り船を上げるほどの津波である。それを上回る原発放射能の汚染で発電所より40数km余りも(立川~新宿)離れたこの土地でも避難が解除されていないので自宅に帰ることが出来ないと説明された。

大谷石の立派な塀に囲まれた門被りの松や庭木も伸び放題。見事な二階建ての入母屋造りの母屋の玄関までの通路にアルミのバリケードが設置施錠され入庭すら出来ない。先祖伝来の土地家屋を何と無念だと思われた。

南相馬の一部避難解除になった地域の牧場に3百頭の牛が飼われているが、一頭も売ることが出来ない。しかしその飼料は経四尺高さ五尺程の梱包の袋に藁を詰め込んだ物体を買い与えている。その飼料代も多額である。

見渡す限りの田畑が雑草の延び放題となる処に汚染土の入ったフレコンパックの山が見られる。捨てる場所が見つからないとの説明だった。何せ1万8

千人を超す方々が自宅に帰ることが出来ないとの現 地の方の説明の言葉で今更ながら原発放射能の恐ろ しさを感じた旅であった。 (国立分会・古田好一)

高松分会レクレーション in 福島



11月12・13日高松分会は福島県の東山病院に行ってきました。天気に恵まれて車窓から見える紅葉はとても綺麗でした。会津藩校や鶴ヶ城を見学。たまには歴史に触れるのも良いものだと思いながらホテルへ。久しぶりの温泉に入り、宴会やカラオケで盛り上がりました。帰りは大内宿と塔のへつりを見て無事帰ってきました。これから12月の拡大です。達成に向かって仲間皆で頑張ります。

(高松分会・藤代進也)

鉄

道

7

ン

0

職

6,0

NEWS

絶対に見てみたい!

労働映画第19回 アラカルト

NPO法人働く文化ネット理事 不二 さん

ら「貴婦人」の愛称で知ら は、その優美なフォルムか 車C57」である。この映画

れるようになった、

、当時の

れていった。

意工夫が投入され、

蓄積さ

映像作家たちが力を注いで

鉄道は絵になる。

多くの

きたのもうなずける。

フィルムが映し出した 「働く姿」についての コラムです

今泉善珠監督

と思い 1940年•芸術映画社 機関車C57」 の記念碑



寧に、 練、 いる。 子を、 確・安全な運行のための訓 保守・点検・整備作業、 最新鋭機関車を主人公に、 そして実際の運行の様 迫力をもって描いて 現場取材によって丁 Œ.

する蒸気機関車の描写には

わけ、白煙を吐いてばく進

芸術的感性とさまざまな創

るのは、 ずに職務にまい進する、 しての鉄道事業のためいち と思いである。 く人たちの職業生活の現実 そこに焼き付けられてい 社会のインフラと

える記念碑的作品が

「機関

それらを集大成したともい

戦前の記録映画の中で、

がしさもない。狂気の中で 品には宣伝臭さも時局の騒 信じられないほど、この作 戦態勢下で制作、公開され かに後世のわれわれの心を 正気の日常を守ろうとした た作品であるとはほとんど へたちの営みの記録は、 太平洋戦争突入前夜の臨

労働TOPIC

「分かち合い経済」 って本当?

い)エコノミーなのか」

バー運転手の実態を踏まえ 開かれたもの。米国のウー などの手法を告発しようと シー事業を営むウーバー社

こう憤るのは、

米タク

代表。 アンスのバイラビ・デサイ クシーワーカーズ・アライ れた「シェアリングエコノ シー労組ニューヨーク・タ 9月末に東京で開か

がシェアリング(分かち合 値があるといわれる。どこ 転手の収入は1日6ドル (6兆6千億円)の企業価 (約660円) 諸経費を引 会社は600億ドル で最賃以 いたら 運

ン率を勝手に決められてい 運賃や走行ルートは管理さ 適用されません。 業主として扱われ、 てこう指摘しました。 ウーバー運転手は個人事 控除という名のマージ 一方で、 最賃が

象です。

日本労働弁護団や

ち合いではなく、

収奪の対

といっても、運転手は分か

シェアリングエコノミー

を認めています。

禁に反対しています。

タクシー労組はウー

集会での発言です。 ミーってなんだ」と題する 配車アプリで脱法タク

実際、 るといいます。 定し、失業保険の受給資格 運転手を「被雇用者」と認 ヨーク州労働省がウーバー なく、雇用労働者でしょう。 これでは個人事業主では 昨年8月にはニュ

隠れ残業・休日お化け

「残業削減」「○時以降の残業禁止」の掛け声はい いとして、ノルマがあったり仕事が終わらなかった りして、場所を変えてでもやらざるを得ないのが隠 れ残業。「サービス残業」の一種ですが、実態がつ かみにくいのが特徴です。管理職自身「ちゃんと休 んでいるか」が人事評価の基準の一つになる昨今。 仕事が終わらなければ出勤せざるを得ず、「お化け」 扱いに。「部長いる?」「いるけど、今日はお化けな の」という会話が交わされることになります。

ニュースワード解説

ヒューマンエラー

労働災害を防止する上でのキーワードの一つで、 人に起因する間違いのこと。事故の原因には、作業 環境や施設・設備の問題に加え「見間違えた」「や り間違えた」「やり忘れた」ために起きるものが少 なくありません。厚生労働省は、防止に向けて①人 が間違えないように訓練する②人が間違えにくい仕 組み・やり方にする③人が間違えてもすぐ発見でき るようにする④人が間違えてもその影響を少なくな るようにする――ことを呼び掛けています。

2017年度日曜日特別健康診断

年度内1回は必ず健康診断(今年度は2017年4月~2018年3月末)

● 1月28日(日)午前9時~12時 (メ切り1月14日)

会場:立川相互ふれあいクリニック

●3月4日(日)午前9時~12時 (メ切り2月18日)

会場:立川相互ふれあいクリニック

平日ならいつでも、土建と契約している機関(土建国保ガイド掲載)で健康 診断が受診できます (^^)/~~~ 東京土建に加入する本人および家族(19歳以上)は年度内(4月から翌年3月)1回に限り健康診断(特定健康診断)を無料で受診することができます。是非、この機会に会社の仲間や家族そろって健康診断を受けましょう。

※立川相互ふれあいクリニックで健診を受けられる 40歳以上の方は「大腸がん検診」無料! ぜひ受診して下さい(^^)/



立川相互ふれあいクリニックの駐車場はご利用できません。ご了承下さい。

たませいぶ 女性の会のとりくみ・・・



平成29年も終わろうとしています。

今年は、年間100人の仲間を増やそうと拡大に取り組んできました。たくさんの方の協力があり、女性の会会員を114人増やす事が出来ました。

ありがとうございました!!

今年、最後となる12月は、土建組合の仲間を増やす活動をし、今年1年を締めくくろうと思っています。 微力ではありますが多摩西部支部の力になれば… 会員拡大、組合員拡大ともに力を入れ、活動していきます。 来年もどうぞ、よろしくお願いいたします。



Facebook 更新中!!

定例会や四役会議、イベントの情報など配信





なりました!

定例会

●1月の定例会

と き:1月18日休

10:00~

ところ:多摩西部支部3F

多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先 042-546-1577 担当:河村